

6月5日：VN 指数は3日続伸

VN 指数は 0.26% 高の 886.22 ポイントで取引を終えた。多くの小型株がストップ高まで上昇していた。

231 銘柄が上昇し、132 銘柄が下落した。34 銘柄がストップ高となったが、その中で大型株は 1 銘柄のみだった。

売買代金は 6.37 兆ドンと高水準を維持したが、その中の 43% を大型株が占めていた。VN 指数は通常は 50% 以上を占めている。

VN30 指数は 0.33% 高となり 12 銘柄が上昇、11 銘柄は下落した。

FLC ファロス建設 (ROS) は 6.8% 高のストップ高となった。しかしながら、VN30 指数の中では最も時価総額が小さい銘柄である。

民間銀行も上昇、VP バンク (VPB) は 2.1% 高、テクコムバンク (TCB) は 1.2% 高、エクシムバンク (EIB) は 0.3% 高となった。

コテコンズ建設 (CTD) とホアファットグループ (HPG) はどちらも 1.7% 高となった。その他、ビナムミルク (VNM) は 1.2% 高、BIDV 銀行 (BID) は 0.7% 高となった。

一方、ペトロベトナムガス (GAS) は 1.3% 安、ペトロベトナムパワー (POW) とペトロリメックス (PLX) はそれぞれ 0.5%、0.3% 安となった。

銀行セクターの中では、HD バンク (HDB) が 1.1% 安、ベティンバンク (CTG) が 0.8% 安、軍隊商業銀行 (MBB) が 0.6% 安となった。

ビンググループ (VIC) も 1% 安、マッサングループ (MSN) も 0.8% 安となった。

一方、ハノイ取引所の HNX 指数は 0.56% 高、UPCoM 指数も 0.18% 高となった。

外国人投資家は売り越しで、2000 億ドンほどを売り越した。売り圧力はホアファットグループ (HPG)、E1VFN30 などに集中した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。